

## 関西支部例会講演要旨集の販売について

関西支部では、8月9日大阪管区気象台で開催しました、昭和52年度第1回例会の講演内容を、例会講演要旨集第7号として刊行いたしました。購入を希望される方は、関西支部事務局（〒540 大阪市東区法円坂6-25 大阪合同庁舎2号館 大阪管区気象台内 日本気象学会関西支部）まで申し込んで下さい。発表題目および発表者は次のとおりです。

（価格200円 送料140円）

### 例会講演要旨集 第7号

#### 小気候・中気候

#### ——その解明と産業・人間生活への貢献——

（1977年8月9日 大阪管区気象台）

1. 大阪の大気汚染の気候学的ポテンシャル  
大阪管 佐藤 功
2. 都市の環境改善に対する地表面熱収支機構の応用研究  
（その1）地表面熱収支の計算法

（その2）大阪地区のケース・スタディ

大阪市大 森山正和

3. 福知山盆地内のヒートアイランド効果による気流の解析  
京大 池田有光, 平岡正勝  
電力中央研 市川陽一  
川崎重工 香西幸男
4. 小さな谷に発生する冷気流の観測事例  
気象協会 尾堂克明, 小海 洋, 鎌田忠彦
5. びわ湖の気候 (I) 一びわ湖周辺上空の風の特性—  
気象協会 小海 洋, 米沢正孝, 山本照男
6. 下層大気の構造—沿岸地域の気流  
および大気安定度—  
気象協会 陳 介臣
7. 強風と地勢についての中気候的考察  
呉 測 根山芳晴
8. 境界層風の一研究過程  
京大原子炉 水間満郎

## 気象研究ノート第132号発刊のお知らせ

気象研究ノート第132号（浅井富雄, 朝倉 正, 田中康夫, 能登正之訳）「気候の物理学的基礎と気候のモデリング」は近日中に発刊予定です。内容はつぎの通りです。定期購読者以外の方で申し込まれる方は別紙ハガキをご利用下さい。

### 目次

- 第1章 序論と一般的勧告
- 第2章 観測された気候変動の特性

- 第3章 気候のモデル化の基本原則
  - 第4章 気候モデルの感度・予測可能性の研究
  - 第5章 気候モデルに含まれる物理的・化学的、生物学的諸過程
  - 第6章 観測計画
- ページ数 約111頁
- 価格 通常会員 団体会員 会員外  
940円 1,400円 1,600円